

## 第2回武庫川コスメティックサイエンスフォーラム

## テーマ 化粧とジェンダー

化粧品は私たちの皮膚や毛髪を健やかにして、豊かな生活に欠かせないものです。最近では、女性だけでなくメイクをして彩る男性も増えているようです。化粧品を研究開発する上で、男性・女性という性差を理解し配慮することは重要で、異性をお互いに思いやりLGBTなど多様性を理解するためにも必要です。そこで、今回のM-SCFでは「化粧とジェンダー」をテーマとして取り上げ、様々な視点から学びます。また、第2部では、弊学の取り組みを紹介させていただきます。ハイブリッド開催を予定します。奮ってご参加ください。

日時 2022年8月29日（月）13:00～17:30

場所 武庫川女子大学 薬学部 総合薬学教育研究棟P5-141教室  
〒663-8179 兵庫県西宮市甲子園九番町11-68 <http://ph.mukogawa-u.ac.jp/access/>  
(リアルタイムでオンラインWeb配信を行います)

主催 武庫川化粧品イノベーションセンター (M-COSMIC)

## プログラム

ナビゲーター 平尾 哲二 (化粧品科学研究室教授)

## 第1部 化粧とジェンダー

森山 賢治 先生 (武庫川女子大学 薬学部 健康生命薬科学科)

Estrogenのbiology ~Minimal requirementとexpertise~

鈴木 牧人 先生 (株資生堂 みらい開発研究所)

皮膚生理指標からみた男女の皮膚特徴の違い

岩渕 徳郎 先生 (東京工科大学 応用生物学部)

男性の薄毛と女性の薄毛

原 武史 先生 (株マンダム 基盤研究所)

体臭と汗を解析する：性差と年代間差を中心に



## 第2部 武庫川女子大学の取り組み紹介

神栄 美穂 (経営学科)

韓国コスメ業界の最新情報

前園 詩織 (化粧品科学研究室)

紫外線B波による毛髪タンパク質のカルボニル化に対するγ-ドコサラクトンの抑制効果

山本 明日香 (化粧品科学研究室)

気相下における角層プロテアーゼ活性に及ぼす保湿剤の影響

沼尻 紗奈・吉田 萌生 (化粧品科学研究室)

蛍光標識ε-poly-L-lysine (PLL) を用いた新たな角層染色法とその応用

(情報交換会は開催しません。希望者の方に化粧品科学研究室ラボツアーを検討しています。)

## 参加申込み

フォーラムへの参加費は**無料**です。

①お名前 ②所属 ③連絡先 (メールアドレス) ④対面参加 or Web参加

下記の申込フォームから参加登録をお願いします。

追って、詳細をメールでご連絡します。

<https://forms.gle/qDEcrLWP8LRCdKjo8>

